

済生会京都府病院 手狭、老朽化

下海印寺へ移転検討

済生会京都府病院（長岡京市今里）は1日、同市下海印寺への移転を検討していることを明らかにした。建物が手狭で老朽化が進

んでいるため。乙訓地

域唯一の公的医療機

関である同病院は「済

生会本部で決定すれ

ば地元に対して正式に

申し入れた」として

いる。

移転候補地は、阪急

西山天王山駅の近く

で、京都縦貫自動車

道沿いの土地。2月

の済生会京都府支部

理事会で移転方針を

決定し、地元の地権

者でつくる土地区画整

理準備組合に移転を打

診した。

済生会京都府病院は

1983年に市の誘致

を受けて京都市内から

現在地に移転、開業し

た。建設から30年以上

が経過し、建物の構造

上の問題などから新し

い医療機器が導入でき

ず、病室や廊下なども

現在の施設基準に合わ

なくなっているとい

う。同病院は中期事業

計画で2023年度ま

での新病院建設を目指

している。

（石田真由美）

29.3.2 京都